

## ⑧鎌倉淡青坐禅会活動状況

幹事 瀧川謙司 同 齊藤達二

### (1) 開催要領

- 1) 開催日時 毎月第1及び3水曜日 9:00 ~ 11:00。但し、1月の第1水曜日は休会。
- 2) 開催場所 円覚寺の「居士林」。
- 3) 日 課 身体を柔らかくして正しく坐り易くする体操(チベット体操)、止静 2 炷(しゅ)、誦教(般若心経、白隠禅師坐禅和讃、延命十句観音経、延命十句観音和讃、四弘誓願文)。
- 4) 提 唱 「臨濟録提唱」円覚寺管長 横田南嶺老大師。主に第1水曜日、時に第3水曜日。
- 5) 直日(坐禅指導) 黄梅院副住職 内田一道 師(円覚寺・居士林主事)。
- 6) 開催趣旨 坐禅道場の静寂の中で、心身を放下してゆったりと無字の呼吸で天地と一体になり坐ります。春に百花あり、秋に月あり、夏に涼風あり、冬に雪あり。貴方が主人公です。眼の鱗が落ち、耳の栓が外れ、今まで見えなかった風景に気付くかも知れません。其処まで行かなくとも、一寸坐れば一寸の仏、一尺坐れば一尺の仏、力耕不吾欺です。そして、日本文化、鎌倉文化の底流をなす禅の奥深さの一端に触れ、言葉で論う次元を去り、眼に見えない深いものに気付くかも知れません。
- 7) その他 会費 約 500 円/回。坐禅会発足日は 2006 年 9 月 6 日。  
ご関心あらば、先ずはお気軽においで下さるようお願い申し上げます。  
「坐って良かった、また、坐りたい」と思う坐禅会が願いです。  
連絡先は瀧川(TEL/FAX 046-875-9069 (E-mail:takigawa@wg8.so-net.ne.jp))。

- (2) 開催結果と今後の計画 結果=下記の表。計画=定例開催。(注)直日(じきじつ)=坐禅の指導役、助香(じょこう)=直日の補佐役、魚鱗子(ぎょりんす)=木魚を打つ、聖侍(しょうじ)=禅堂に祀られている文殊菩薩の世話係。また堂内大衆の世話係=侍者(じしゃ)。(敬称略)

開催回	開催日	臨濟録提唱	参加者	直日	助香	魚鱗子	聖侍
第150回	25/06/05(水)	示衆一「大徳、時光可惜。…」	21名	一道	齊藤	吉田	神戸
第151回	25/06/19(水)	如常(何時ものとおりの意味)	14名	一道	齊藤	齊藤	神戸
第152回	25/07/03(水)	示衆二「示衆…」、三「師、…」	17名	一道	齊藤	吉田	神戸
第153回	25/07/17(水)	如常	15名	一道	齊藤	齊藤	神戸
第154回	25/08/07(水)	示衆三「道流、山僧説法、…」	20名	一道	齊藤	吉田	神戸
第155回	25/08/21(水)	如常	15名	一道	齊藤	齊藤	神戸
第156回	25/09/04(水)	如常	17名	一道	齊藤	齊藤	神戸
第157回	25/09/18(水)	示衆四「師示衆云、道流、…」	20名	一道	齊藤	吉田	神戸
—	25/10/02(水)	休会(宿忌)	—	—	—	—	—
—	25/10/16(水)	休会(台風)	—	—	—	—	—
第158回	25/11/06(水)	示衆五「問、如何是佛魔。…」	13名	一道	齊藤	齊藤	神戸
第159回	25/11/20(水)	如常	18名	一道	齊藤	齊藤	神戸
第160回	25/12/04(水)	如常	11名	一道	齊藤	齊藤	神戸
第161回	25/12/18(水)	示衆五「道流、大丈夫兒、…」	18名	一道	齊藤	吉田	神戸
—	26/01/01(水)	休会(松の内)	—	—	—	—	—
第162回	26/01/15(水)	示衆六「問、如何是真正見解…」	18名	一道	齊藤	吉田	神戸
第163回	26/02/05(水)	示衆六「学人不了、為執名句…」	15名	一道	齊藤	吉田	神戸
第164回	26/02/19(水)	如常	16名	一道	齊藤	齊藤	神戸
第165回	26/03/05(水)	示衆七「問、如何是四種無…」	19名	一道	齊藤	吉田	神戸
第166回	26/03/19(水)	如常	17名	一道	齊藤	齊藤	神戸
第167回	26/04/02(水)	示衆八「師、示衆云、如今…」	21名	一道	齊藤	吉田	長谷川
第168回	26/04/16(水)	如常	14名	一道	齊藤	齊藤	神戸
第169回	26/05/07(水)	示衆八「道流、爾若欲得如…」	21名	一道	齊藤	吉田	神戸
第170回	26/05/21(水)	如常	10名	一道	齊藤	齊藤	神戸

(注) 臨濟録提唱は 2012. 8. 1 開始。臨濟禅は活殺自在な宗風の故に臨濟将軍とまで称されます。

「提唱」=「ブラさげて見せる」という意味。単なる説明ではなく、講本の文字文章や老師の言葉の内面的な含蓄を味得し、ウーンと合点する筋合いのもので、禅の醍醐味の一つです。なお、無門関提唱は 2007. 8. 1 開始、2012. 7. 4 講了。「無門関」=禅問答の代表的な講本(テキスト)の一つ。